



本郷教室 教室長ブログ 9月19日(土)



こんばんは。教室長の大内です。

中3生の北辰テストの結果が出ました。

その成績上昇例を教室通信として
作成しました。

本日の土曜講座で
中3生に配付しましたが
リンクを貼っておきます。

↓

<https://www.study-f.com/swp/wp-content/uploads/2017/07/05a9512f5fddcd573689311439f576ee.pdf>

夏休みを通じて

ほとんどの中学3年生が猛勉強するため
5科合計点がおおよそ 20 点アップしても
偏差値が下がっている
という現象が起きています。

多くの中3生が実力を高めて
高得点を獲得したため
偏差値 50 の基準となる
平均点が上昇したことが理由です。

その状況下で大きく偏差値を伸ばしたことは
しっかり褒める必要があります。

と、同時に
まだまだこれからであること。

始まったばかりなのだそうです。

たった1回の模試の結果では
受験校の合否判定はもちろんのこと
実力を把握する上でも
データが少なすぎます。

やはり数回の模試を経た結果が
最も信用できるデータとなります。
今回の結果が良くても慢心せず
思うようにいかなくても絶望せず

それが最も大切です！

そして、私が今日まで接してきた
数々の生徒さんを思い浮かべると
この受験学年で

**「自分の課題点に向かって
精一杯の努力する」**

この能力を身につけられた生徒さんは
立派な社会人になっている・・・
そんな印象です。

確かに学力・学歴は大切です。

将来の選択肢が広がりますし
就職においても有利になる状況が
間違いなくあります。

しかし、社会に出れば
どんなにやりたい仕事に就けたとしても
やりたくないことをやらなければならない
努力しなければならない状況が
必ずあると思います。

そんなときに努力できること。
自分から学び取ることができること。

それこそが
社会で生きていくうえで
最も大切なのではないのでしょうか。

先日の教室長ブログでも書きましたが
夏休みに 10 年ぶりにくらいに再会した
教え子たちも
とても立派な社会人になっていました。

中学生のときは
本当に遅刻ばかりで
その生徒さんのお母様に
何度も連絡をするうちに
電話番号を覚えてしまったほど(笑)
そんな生徒さんも
高校で努力をして東京理科大学に進学し
今では東京都内で
システムエンジニアとして
立派に働いています。

「勉強の日々です」と言う姿が
本当に頼もしくて
最高の一日でした。

また、別の教え子は
中学生のときに私の言うとおりに解かず
自己流で数学を解きまくる
ゴーイングマイウェイな生徒でしたが(笑)

今では不動産業を営んでおり
中間管理職として苦労しながら
将来は独立するために
宅建の資格も獲得するほど
勤勉で立派な社会人になっていました。

教え子が成長した姿を見られたその日は
本当に最高の一日となりました。
その食事会の際、

「先生。

お仕事をされていて

一番つらいことって何ですか？」

と聞かれ、

「そうだなあ・・・」と
即答できずにいたのですが

もし、そのとき

「一番嬉しいことって何ですか？」

という質問だったら
きっとこう答えていたと思います。

「今、この瞬間だよ」

今、クリエイトに通っている生徒さんとも
いつかそんな風にして伝えられたら
本当に嬉しいです。

そんな日を楽しみにして
これからも一生懸命
指導していきます！

大内